

ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI プログラム概要

研究機関名	明治大学				
プログラム名	原子力発電と福島第一原発事故-その本質的課題-				
先生(代表者)	勝田 忠広(かつただひろ)・明治大学法学部・専任教授				
自己紹介	原子力発電について、技術的なテーマから社会的なテーマまでいろいろな視点で研究しています。子供の頃から科学や実験は大好きで、今でもそれは変わりません。皆さんと一緒に実験することを楽しみにしています。				
開催日時・募集対象	2020年11月21日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	9名
集合場所・時間	各家庭(双方向型オンライン動画利用)		(集合時間)	12:30	
開催会場	明治大学 和泉キャンパス 住所:〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1 明治大学 和泉キャンパス				
内 容					
 いまから9年前の2011年3月、世界でも類をみない事故がこの日本で起こりました。それが東京電力福島第一原子力発電所事故です。現在でも多くの人が必死に努力していますが、残念ながら皆さんが大人になった後も、その復旧作業は終わらないでしょう。このプログラムでは、リアルタイムで双方向のオンラインによる講義と実験を行います。原子力発電の核燃料の原理を通じて、その科学的な利点と欠点、そして大人達が犯してしまった事故や社会的混乱について学び、一緒に未来のあり方を考えます。まず原子力発電の仕組みについて講義と実験を行い、その「必要性」を学びます。続いて放射線や事故後の現状について、講義と実験によりその「問題」を体験します。そして福島事故の解説のあと、一緒に原子力発電の意義について対話を行います。皆さんが今出来ること、そして将来やりたいことを自由に考えていきます。このプログラムで、僕がこの研究をしている理由やこれまでの様々な体験をお伝えします。ぜひご参加ください。 					
持 ち 物		特 記 事 項			
- 筆記用具 - Zoom (オンライン動画ソフト)、及びそれが利用可能な機器(カメラ、マイクが利用できるパソコン、タブレット、スマートフィン等) - プログラムが受講可能な場所及び通信状況		- 実験に必要な資料や機器は参加決定後、事前に郵送します。 - 郵送するキットは測定用カウンターや自然界の放射性物質で危険性はありませんが、安全性には配慮致します。また終了後には回収致します。 - Zoom (オンライン動画ソフト)にて開催予定です。参加者決定後、開催までに別途、登録いただいたメールアドレスあてにアクセス URL を案内します。 - 対話の時間では大学生がサポート役として一緒に参加し、参加者が話しやすい環境を作ります。			
スケジュール					

12:30～13:00 (30 分間): 受付・動画接続確認

13:00～13:10 (10 分間): 開講式 (挨拶、科研費の説明、動画参加ルールの説明)

13:10～13:50 (40 分間): 講義 1「原子力発電とは」(10 分)、実験 1「原子力発電を体験」(10 分)

講義 2「放射線とは」(10 分)、実験 2「放射線を体験」(10 分)

13:50～14:00 (10 分間): 休憩・質問受付

14:00～14:20 (20 分間): 講義 3「福島事故とは」(10 分間)、実験 3「福島の今は」(10 分)

14:20～15:00 (40 分間): 対話「福島事故の意味は・みんなの未来は」(40 分間)

15:00～15:10 (10 分間): 修了式 (アンケートの記入含む)

15:10 : 終了

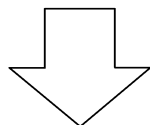
課題番号	20HT0102	分野	物理・工学	キーワード	環境 政策
------	----------	----	-------	-------	-------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	明治大学研究知財事務室・菅原悠
住 所	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学駿河台キャンパス
T E L 番 号	03 (3296) 4398
F A X 番 号	
E - m a i l	kaken@mics.meiji.ac.jp
申込締切日	2020年10月15日（木）
当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は10月21日（水）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2018年度 ~ 2021年度	基盤研究(C)（一般）	18K11762	福島第一原発事故後の新安全目標-過去・現在の分析と将来の望ましい目標-
2015年度 ~ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	15K00665	福島事故後の原子力安全規制の国際比較-指標と新たな環境政策の可能性-
2011年度 ~ 2014年度	基盤研究(C)（一般）	23510054	使用済核燃料管理 サイト内乾式貯蔵導入と超長期保管・直接処分に向けた分析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080552463>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。